

安全への考動

お客様に「安心」「信頼」していただくために vol.46

進路を振り分ける機器を守る

線路には、レールを動かし、列車の進路を振り分ける「転てつ機」という機器があり、定期的に検査を行っています。転てつ機が正常に作動しないと、運行に大きな支障をきたすため、検査には妥協や気の緩みは決して許されません。



検査には、気温による機器の変化もあるため、微妙な調整に細心の注意を払います。



転てつ機は、西日本エリア内に約6,400台あります。



グループ会社とともに、検査を行っています。



検査後に列車が正常に通過するのを見送るとき安心感と達成感を感じます。